





1 活動(実践) 内容

(1) 単元名 Lesson4 「好きなものを伝えよう」(5年)

(2) 本時の目標 (2/4時)

「I like ○○」の表現に慣れ親しむために、自分の好きな果物について多くの友達と聞き合うことを通して、インタビューの結果をワークシートに記入することができる。(慣れ親しみ)

(3) 本時の展開

学 習 活 動	形態	留意点 感想 ユニバーサル支援 ★個別支援 ◎評価
<p>1 ウォーミングアップをする。</p> <p>○ Hello song を歌いましょう。</p> <p>2 提示された絵を見て、単語の復習をする。</p> <p>○ リズムに合わせて発音しましょう。</p> <p>〈果物〉apples, strawberries, cherries, lemons, bananas, pineapples, peaches, grapes, kiwi fruits, oranges, melons</p> <p>○ キーワードゲームをしましょう。 (消しゴム・かるた)</p> <p>3 本時のめあてを確認し、学習の展開を伝える。</p> <p>たくさんの友達と好きなくだものを聞き合おう。</p>	<p>全</p> <p>全</p> <p>ペ</p> <p>全</p>	<p>・児童がテンポよく単語を発音できるように、絵カードを見せながらリズムに合わせて発音させる。</p> 
<p>4 本時のフレーズを練習する</p> <p>○ リズムに合わせて発音しましょう。</p> <p>Peaches, peaches, I like peaches. (cherries, bananas)</p> <p>5 友達と好きな果物について伝え合い、ランキングゲームをする。</p> <p>○ みんなが好きな果物ランキングの予想をするために、できるだけ多くの友達と好きな果物について伝え合いましょう。</p> <p>〈じゃんけんをして勝った人から〉</p> <p>A: Hello. B: Hello. A: I like ○○ (果物) B: I like ○○ (果物) A: Thank you. B: Thank you.</p> 	<p>全</p> <p>個</p> <p>グ</p> <p>個</p> <p>↓</p> <p>全</p>	<p>◎ 子供たちが興味をもって聞くことができるようにするために、5年の先生方が行っているチャンツを、1回目はテレビ画面を隠して、音声のみ流し、2回目は映像も見せて確認する。</p> <p>・インタビューは個人で、ランキングの予想はグループで行うことを事前に伝え、グループ内で分担をしてインタビューをすると正確なランキングになることを伝える。</p> <p>★ 安心して交流を始められるようにするために、一人目の交流の相手を決めておく。</p> <p>◎ より良い交流にするために、たくさんの友達と交流してこること、相手の目を見て話すことという二つの視点を示す。</p> 
<p>○ インタビューの結果をもとに、みんなが好きな果物をグループで予想しよう。</p> <p>6 本時のふり返しをする。</p> <p>○ 学習のふり返しをしましょう。</p> <p>今日の活動では、たくさんの友達に、英語で好きな果物を聞くことができて楽しかった。</p>	<p>全</p>	<p>・グループの予想はホワイトボードに記入する。</p> <p>・事前に好きな果物についてのアンケートをとり、ランキングゲーム後に結果を発表する。</p> 

2 成果・課題

リズムチャンツを行う時に、学年の先生方の音声や映像を用いて、紹介し、練習させたことで、子供達は興味をもって、取り組むことができた。また、交流の際には、「たくさんの友達と」「相手の目を見て」という二つの視点を設けたことで子供たちは、自分の好きな果物について、多くの友達と聞き合い、活発に交流することができた。しかし、子供たちの振り返りには、2つの視点に対する反省が少なかったように思う。ワークシートの振り返り欄に2つの視点を示したり、声掛けをしたりする必要があった。また、今回は交流の視点を「たくさんの友達と」「相手の目を見て」という2つにしたが、「笑顔で」「大きな声で」という視点も示しながら、さらに活発な交流ができるようにしたい。